令 和 7 年 度 事 業 報 告 書

〔1〕学術講演会・研究会および講習会等の開催事業（公益目的事業 1）

・学術講演会、特別シンポジウム、公開シンポジウム、ブロックセミナー、関連学（協）会との連携および協力を下記の通り行った。

1）第 121 回学術講演会

開催日　　令和 7 年 10 月 16 日～17 日

開催場所　タワーホール船堀（東京都江戸川区）

一般演題発表

一般発表	133 題
口頭発表	29 題
ポスター発表	104 題
受賞者講演	2 題（学術貢献賞 1 件、奨励賞 1 件）
特別講演	2 題
教育講演	2 題
講演要旨集発行部数	850 部
参加者数	約 600 名（内有料参加者 503 名）

2）特別シンポジウム

主　　催　公益社団法人日本食品衛生学会

開催日時　令和 8 年 2 月 20 日

開催場所　食品衛生センター講堂（東京都台東区）

内　　容　食の安心を高める最前線　～AI や機器を取り入れた異物鑑別～

1．混入異物の傾向と検査の有効活用

イカリ消毒株式会社　小林 悠氏

2．キユーピーにおける AI 原料検査装置開発の歩み：さらなる『食の安心』のためのデータ協調

キユーピー株式会社　高橋 健男氏

3．電磁波を用いた異物検出の取り組み

産業技術総合研究所　昆 盛太郎氏

4．MALDI-TOF MS の基礎

株式会社 島津製作所　福山 裕子氏

５．MALDI-TOF MS を用いた微生物同定と毒素の検出

東京都健康安全研究センター　上原 さとみ氏

参加者数　89 名

３）公開シンポジウム

開催日時　令和 7 年 5 月 30 日　13：00～15：00

開催場所　食品衛生センター講堂（東京都台東区）

講演内容　－機能性表示食品の安全性とリスク－

・機能性表示食品の現状と課題

消費者庁　今西 保氏

・機能性表示食品におけるリスクコミュニケーションのあり方

NPO 法人食の安全と安心を科学する会　山﨑 毅氏

参加人数：80 名

４）ブロックイベント

・日本食品衛生学会 北海道・東北ブロック セミナー

主　　催　公益社団法人 日本食品衛生学会 北海道・東北ブロック

後　　援　秋田県

開催日時　令和 8 年 1 月 30 日　13：20～17：00

開催場所　秋田市にぎわい交流館ＡＵ(あう)　4 階・研修室 1,2

内　　容　～食の安全・安心に向けた最新の研究～

・講演（座長 今野禄朗、伊藤功一）

・“食品中のアレルギー物質含有検査から生じた謎とその答えのために―えび･かに検査で偽陽性をもたらすアミの検出法を構築するまで―”

北海道立衛生研究所 菅野陽平氏

・呈色反応を用いたツキヨタケの簡易鑑別法

山形県衛生研究所 篠原秀幸氏

・低カドミウム吸収性品種「あきたこまちＲ」の特性と背景について

秋田県農林水産部 沓澤朋広氏

・企業展示

・パネルディスカッション（精度管理・技能試験をテーマに討論）

参加人数 41 名

展示企業 6 社

情報交換会参加者数 25 名

・日本食品衛生学会 中国・四国ブロックセミナー

主　　催　公益社団法人 日本食品衛生学会 中国・四国ブロック

開催日時　令和 8 年 2 月 19 日 13:30～16:30

開催場所　広島県健康福祉センター８Ｆ　中研修室

内　　容　～いま話題の PFAS について：現状と分析～

・講演

・食品由来の PFAS 摂取量の推定

～リスク評価・リスク管理の国際動向をふまえて～

国立医薬品食品衛生研究所 食品部第四室 山﨑由貴氏

・水道水中 PFAS の現状と今後の展望

地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所 生化学部

生活環境課 高木総吉氏

・オンライン SPE-LC/MS を用いた食品中 PFAS の一斉分析法の開発

株式会社アイスティサイエンス 佐々野僚一氏

・総合討論

参加人数 37 名

・日本食品衛生学会 九州・沖縄ブロックセミナー

主　　催　公益社団法人 日本食品衛生学会 九州・沖縄ブロック

開催日時　令和 7 年 9 月 12 日 14:00～17:10

開催場所　長崎県環境保健研究センター 研修室

内　　容　～食品衛生からみた PFAS 問題：現状と分析技術～

・講演

・PFAS の現状と課題

東海大学 農学部 食生命科学科 平野将司氏

・LC/MS を用いた野菜中 PFAS 一斉分析における試料前処理法の検討

アジレント・テクノロジー株式会社 滝埜昌彦氏

・食品中における PFAS 汚染の実態調査

長崎県環境保健研究センター生活化学科 江川真文氏

・総合討議・パネルディスカッション　講演者との意見交換・質疑応答

進行 辻村和也

参加人数 29 名

情報交換会参加者数 14 名

５）関連学（協）会との連携および協力

・「ifia/HFE JAPAN 2025 食の安全・科学フォーラム　第 24 回セミナー&国際シンポジウム」

主　催　日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会

開催日　　令和 7 年 5 月 21 日　10:00～16:40

場　所　　東京ビックサイト　会議棟 605

内　容

・第一部　食品添加物の輸出入

座長　一般社団法人日本食品添加物協会 常務理事　木戸 啓之氏

・コーデックスにおける食品添加物の一般規格について

国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部室長 窪崎 敦隆氏

・食品添加物の国際整合性に係る行政の取組み

消費者庁 食品衛生基準審査課 室長　佐野 喜彦氏

・食品添加物の輸出に向けた取り組み～クチナシ青色素を事例に～

クチナシ青色素申請懇話会／三栄源エフ・エフ・アイ（株）

カラー&ヘルスユニット　製剤開発・調達 QMS グループ

チームリーダー・課長代理　五百磐 稔氏

・第二部　食肉の安全管理

座長　公益社団法人日本食品衛生協会 常務理事　道野 英司氏

・食肉の衛生管理 ―生食用食肉の加工について―

美作大学生活科学部食物学科教授・学長補佐（地域連携担当）

橋本 博之氏

・食肉中の残留動物用医薬品のリスク管理と分析法の開発

国立医薬品食品衛生研究所 食品部 第１室 主任研究官

坂井 隆敏氏

・食肉に関する食品健康影響評価

食品安全委員会 委員長　山本 茂貴氏

参加人数 84 名

・関連学会等への共催・協賛・後援

当学会は、関連学会等、の団体に下記のとおり共催・協賛・後援を行った。

共催　なし

協賛　・ifia　JAPAN　第30回国際食品素材/添加物展・会議（令和7.5.21-23）

・第52回日本毒性学会学術年会（令和7.7.2-4）

・第34回日本包装学会年次大会　（令和7.8.28-29）

・第32回日本免疫毒性学会学術年会（令和7.9.4-5）

・日本熱測定学会　第61回熱測定討論会（令和7.9.24-26）

・標準化と品質管理全国大会2025（令和7.10.14）

・第23回 食品安全フォーラム（令和7.12.12）

後援　・熱測定講習会2025（令和6.6.20-8.26）

・日本食品化学学会　第31回総会・学術退会（令和6.5-6）

〔２〕学会誌等の発行（公益目的事業2）

・学会誌等を下記のとおり発行した。

食品衛生学雑誌（6冊）第66巻2号～第67巻1号各	発行部数	1,600部
食品･食品添加物等規格基準（抄）	発行部数	300部
第121回学術講演会要旨集	発行部数	850部

・下記を学会HPに掲載した。

残留農薬等のデータベース

リスクコミュニケーションの動画

〔３〕研究業績に対する表彰事業（公益目的事業3）

・令和7年度日本食品衛生学会賞等授賞式を第121回学術講演会において下記の受賞者に対して行った。

「学会賞受賞者」

なし

「学術貢献賞受賞者」

吹譯友秀 千葉県衛生研究所「いわゆる健康食品中の医薬品成分等の分析化学的研究」

「奨励賞受賞者」

石田恵崇 山形県衛生研究所 「ドクササコに含有される有毒成分の精製および多成分同時分析法に関する研究」

・食品衛生学雑誌第65巻論文賞授賞式を第121回学術講演会において下記の受賞者に対して行った。

「甲殻類アレルギー物質検査で偽陽性をもたらすアミを検出するためのPCR法の構築　＜報文＞」第65巻第3号P.48-52　菅野陽平　青塚圭二　細川葵
鈴木智宏　北海道立衛生研究所

「呈色反応を用いたツキヨタケ簡易鑑別法における呈色化合物の特定　＜報文＞」第65巻第6号P.137-141　篠原秀幸　大河原龍馬　赤塚亮太　佐藤昌宏
長岡由香　山形県衛生研究所

「食品用ラミネートフィルムに含まれる金属類の溶出　＜報文＞」第65巻第6号P. 142-153　岸 映里　尾崎麻子　新矢将尚
地方独立行政法人　大阪健康安全基盤研究所

〔４〕若手研究者育成事業（公益目的事業4）

・厚生労働省厚生労働科学研究の若手研究者育成活用事業の補助事業者について、令和7年度は1名を採用した。

〔５〕会員の相互扶助事業

・会員限定メールマガジンの配信（月1回配信）
・第４回ＦＨＳ コミュニティ

開催日　令和7年6月20日　14：00～18:00
開催場所　（株）島津製作所 Shimadzu Tokyo Innovation Plaza
テーマ名　PFAS規制の最新動向と分析技術
講演　PFAS規制の最新動向と分析技術 -ミネラルウォーター類における現状と対応-
国立医薬品食品衛生研究所 食品部 高橋未来
参加人数： 14 名

〔６〕総会・理事会の開催

・令和7年度総会を下記のとおり行った。

開催日　令和7年5月30日　11：00～12：00
場　所　食品衛生センター（東京都台東区）
議　案　令和6年度事業報告および決算報告・監査報告
定款の変更
令和7～8年度役員の選出
役員の報酬等並びに費用に関する規程の変更

名誉会員の推挙
その他（報告）
１）令和７年度事業計画および予算について

・令和７年度理事会を下記のとおり行った。

第１回理事会

開催日　令和７年４月 21 日　18:00～19:45
場　所　WEB 開催
報告事項　会員数
会員管理システム進捗状況
デジタル化進捗状況
事業報告～総会資料（案）
審議事項　入会者の確認
退会扱い者
役員等選考委員会～令和７－８年度役員の推挙
編集委員会～令和 7-8 年度委員の推挙
情報委員会～令和 7-8 年度委員の推挙
メルマガ編集委員会～令和 7-8 年度委員の推挙
令和６年度事業報告案および決算報告案
令和７年度通常総会招集通知について
令和７年度総会・公開シンポジウムおよび表彰式
令和７年度リサーチレジデント取扱規定改訂について
中期計画の見直しについて

第２回理事会

開催日　令和７年５月 30 日 15:10～15:30
場　所　食品衛生センター講堂（東京都台東区）、対面・WEB 併用
審議事項　会長（代表理事）の選出
副会長の選出
常任理事の選出
組織・運営委員会委員長の選出
役員等選考委員会委員の選出
第 122 回日本食品衛生学会学術講演会について

第３回理事会

開催日　令和７年６月 20 日
場　所　書面理事会

審議事項　　入会者の承認
令和７～８年度常任理事の選出
令和７～８年度組織・運営委員会委員長および委員の選出
令和７～８年度役員等選考委員会委員の選出
その他　幹事の委嘱について

第 4 回理事会
開催日　　令和 7 年 7 月 24 日
場　所　　書面理事会
審議事項　　メルマガ編集委員会委員の交替

第 5 回理事会
開催日　　令和 7 年 10 月 9 日 17:00～19:00
場　所　　ＷＥＢ会議
報告事項　　会員数
各理事からのご提案に対する検討事項について
職務執行状況
ifiaJAPAN、FHS コミュニティーのアンケート集計結果
R7 九州沖縄ブロックセミナー
2025 年度 協賛、後援の報告
会員管理システムの進捗報告
審議事項　　入会者の確認
各種委員会委員長の承認
学会会計試算
HP レイアウト変更、学会パンフレット案
森永奉仕会研究助成金および森永奉仕会賞の推薦について
論文作成支援チームについて

第 6 回理事会
開催日　　令和 8 年 2 月 26 日 17:00～19:00
場　所　　ＷＥＢ会議
報告事項　　会員数
職務執行状況
審議事項　　入会者の承認
令和８年度学会賞等受賞者について
第 66 巻食品衛生学雑誌論文賞について
役員等選考委員会より

・役員等選考委員会委員長／副委員長の交代
・関東ブロックの学会活性化委員交代
・名誉会員・個人特別会員候補者の選出
日本栄養士会とのネットワーク構築について
編集委員の交代について、投稿規程の修正について
令和 8 年度事業計画案および予算案および設備投資の見込み
新会計基準についての説明、公益充実資金取扱規定（案）
学会 SNS 運用ポリシー案
農林水産省 国産チキンの安全・健やか宣言（あんすこ宣言）応援サポーターの件

令和 7 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規則する附属明細書「事業報告に内容を補足する重要な事項」は存在しない。